衆議院議員 自由民主党 千葉県第４選挙区支部長

木村てつや

Information お知らせ

ミニ集会（出張国政報告会）の開催をお願いします。

職場やサークル、お友達とお集まりの際など、是非企画してお呼びかけください。木村てつやがお伺いして、出張国政報告会をさせて頂きます。また、子育て、福祉など、暮らしに関わる様々なご意見を直接みなさまよりお聞かせください。

ボランティア募集 !!

木村てつやの政治活動をお手伝いして頂ける方を募集しています。活動報告ビラ配り（駅頭、ポスティング）やポスター貼りなど、不定期でも結構です。ぜひご協力ください。

自民党 党員募集

木村てつやが支部長を務める自由民主党千葉県第四支部では、自民党員を募集しています！入党に関するご質問・お手続きに関するお問い合わせは、047-433-3088 までご連絡ください。

国会を見学しませんか？

木村てつやがご案内いたします。ご連絡お待ちしています。

Office 木村てつや事務所

自民党千葉県第四選挙区支部
〒273-0011 千葉県船橋市湊町 1-2-21-201
Tel.047-433-3088 ／ Fax.047-498-9155

国会事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2
衆議院第二議員会館 312 号
Tel.03-3508-7062 ／ Fax.03-3508-3039

E-mail:info@tetsuya-kimura.com
http://www.tetsuya-kimura.com

Profile プロフィール

衆議院議員
自由民主党
千葉県第４選挙区支部長

木村てつや

昭和 44 年 船橋市行田町生まれ

平成 29 年 第 48 回衆議院議員選挙にて
比例関東ブロック初当選　現在 衆議院議員１期

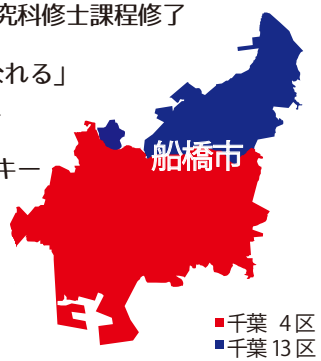
衆議院厚生労働委員会、決算行政監視委員会、
北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会各委員、
自民党厚生関係団体委員会副委員長、
自民党国会対策委員会委員

日本地方政治学会理事、
法政大学大学院政策科学研究所特任研究員
日本政治学会会員、船橋市グランドゴルフ協会会長、
船橋市テニス協会会長、船橋市バトミントン協会会長、
空手道（極真空手、玄気道、琉球武道光塾など）顧問、
船橋市柔道連盟顧問、IBA 国際協会少年野球船橋会長、
未来創造塾主宰
船橋市憲法改正推進市民の会共同代表　等を務める。

田村元元衆議院議長秘書を経て、
平成 11 年～ 22 年　船橋市議会議員３期
平成 23 年～ 26 年　千葉県議会議員１期

西船幼稚園、塚田小学校、千葉日本大学第一中学校、
千葉敬愛高校、千葉工業大学工業経営学科卒、
中央工学校建築設計科卒、
法政大学大学院政策科学研究科修士課程修了

座右の銘：「志あれば意こなれる」
趣　　味：富士登山、読書、
自転車、旅行、
そば屋巡り、スキー



<< 討議資料 >>

日本のために、船橋のために。

自民党 衆議院議員 **木村てつや**

38年に渡る母の在宅介護。
その経験が政治を志すきっかけに。
木村てつやは
現在、衆議院厚生労働委員会に所属。
国民の皆さまの生活に直結する
様々な難しい課題に
積極的に取り組んでいます。

きむてつ重点政策

福祉・社会保障・子育て・女性活躍 編

1/11 持続可能な社会保障という大きなテーマを掲げ、厚生労働省と新人議員との政策勉強会を開催。

健康第一！
安心できる医療・福祉と健康対策を！

若者も高齢者も安心できる年金

「社会保障と税の一体改革」により、昨年から年金保険料納付等による受給資格期間が10年へ短縮され、年金が受給しやすくなったのに加え、低年金対策として、消費税10%への引き上げによる財源手当てと共に、老齢年金生活者支援給付金等の制度を実施します。また、働き方等人生設計に合わせて年金の受給時期や受給額をより弾力的に選択できるよう制度見直しを進めます。

地域包括ケアの推進

住み慣れた地域で、老後も元気にできるだけ自立した生活が続けられるよう、自治体との連携のもと健康増進、医療、介護のさまざまな支援プログラムによる「地域包括ケアシステム」を推進。地域で包括的に見守り・医療・介護を提供する安心できる体制を築きます。

厚生労働委員会質疑の様子

医療・介護現場の環境改善

医師の偏在や介護士不足に対応し質の高い医療・介護サービスを確保するため、勤務医の処遇改善や臨床研修医制度の見直し、女性医師の職場復帰の環境整備を図ります。また、介護従事者の確保と職場定着のため、介護士・ケアマネージャー等の処遇改善や研修等の実施を積極的に支援します。

子育て世代のバリア解消なしに日本経済の再生なし！

実質的待機児童の解消

「待機児童」の定義を見直し、実質的な待機児童の解消に取り組みます。ニーズに寄り添い保育の受け皿を多様化・拡充します。このため、認可外保育所も含め、個性豊かな保育の実現に向けた規制緩和等の体制整備も進め、同時に女性の社会進出を応援します。

育児休業後の女性の活躍環境整備

子育て等で離職した女性の学び直し、再就職、キャリアアップによる再チャレンジを支援します。育児休業取得後の円滑な職場復帰を支援するため、中小企業で働く労働者個々人のニーズに応じた育休復帰支援プランの策定・利用を支援します。

子育て予算の拡充

OECD加盟国での日本の予算比率が先進国の中でも群を抜いて高齢化重視となっている状況を鑑み、ひとり親家庭支援、保育従事者の処遇改善、幼児教育の無償化等の支援を充実するための子育て予算の拡充をいたします。

<< 討議資料 >>